

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 1 区分

【発行日】平成24年9月6日 (2012.9.6)

【公開番号】特開2010-47469(P2010-47469A)

【公開日】平成22年3月4日 (2010.3.4)

【年通号数】公開・登録公報2010-009

【出願番号】特願2009-186944(P2009-186944)

【国際特許分類】

C 0 1 B 3/56 (2006.01)

B 0 1 D 53/02 (2006.01)

B 0 1 D 53/14 (2006.01)

【F I】

C 0 1 B 3/56 Z

B 0 1 D 53/02 Z

B 0 1 D 53/14 A

【手続補正書】

【提出日】平成24年7月23日 (2012.7.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 3】

第一の精製剤への入口における供給ガスに含まれるアンモニアと、第二の精製剤との接触によって反応(3)で形成されたアンモニアの量が、ゼオライト材料を含む第四の精製剤と接触により吸着される。一般に、モルデナイト及びクリノプチロライトのような天然に生ずるゼオライト、並びに、Z S M - 20、Z S M - 5 及び Y - ゼオライトのような合成ゼオライトなどの全ての酸性ゼオライトがアンモニアの減少に適している。